令和6年度

伊勢崎市赤堀歴史民俗資料館年報

1.	展示事業・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
2.	講 座・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
3.	体験学習・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
4.	団体見学・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ (1) 学校等の団体見学 (2) 学校等以外の団体見学
5.	教育機関との連携・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
6.	資料・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
7.	広報・啓発・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
8.	調査・研究・・・・・・・・・・・・・・・・・14
9.	ボランティアの会・・・・・・・・・・・・・・・14
10.	組織・資料館運営協議会 ・・・・・・・・・・・・・・14 (1) 組織 (2) 運営協議会
11.	入館・利用者状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1!
12.	施設管理等····································
13.	収入・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・

1. 展示事業

(1) 常設展示

伊勢崎市の歴史を発掘出土資料や、生活に関わる民俗資料の寄贈を受け展示している。近年では、企画展 や収蔵資料展の開催成果を常設展示に反映させ、常設展示のリニューアルに取り組み、本年度は1階常設展 示室内の縄文時代の展示コーナーに、企画展「ヒミツの縄文土器☆大集合―伊勢崎の縄文時代のすべて―」を 反映しリニューアルした。

①1階常設展示室

市内出土資料による旧石器時代から平安時代に渡る展示。縄文時代三和工業団地遺跡出土の土器群、お富士山古墳長持形石棺レプリカ及び出土埴輪、赤堀茶臼山古墳の鶏形埴輪及び埴輪群と釜ノ口遺跡、蛇塚古墳出土市指定重要文化財埴輪馬、史跡上野国佐位郡正倉跡八角形倉庫復元模型及び出土資料を中心とした通史展示となっている。

②2階常設展示室

昭和9年12月16日と設定した復元家屋展示「清くんの夕暮れ」と戦後昭和40年を時代設定した「清くんの家電生活」に加え、企画展「伊勢崎藩を救え!天明3年浅間山大噴火」の成果を令和5年9月より展示している。また、寄贈資料による養蚕や高機の展示も継続して行っている。

③2階ホール

国指定史跡女堀及び世界遺産田島弥平旧宅について、「水とともに生きる」をテーマにパネル展示。

④屋外展示

市指定史跡丸塚山古墳3号石棺(一部)、台所山古墳箱式石棺の他、市指定史跡毒島城の伝説にまつ わる「毒臼」を屋外にて展示。



1 階常設展示 リニューアルした縄文時代展示



2 階常設展示 伊勢崎藩を救え!天明3年浅間山大噴火



1 階常設展示赤堀茶臼山古墳と釜ノ口遺跡



2 階常設展示 清くんの家電生活

(2) 企画展

- ①企画展「歴史いきもの図鑑」
 - ·展示期間: 6月14日(金)~9月1日(日) 69日間
 - ・来館者:1,553人(講座参加者含まず)
 - ・内容: 土器や埴輪、美術品など、様々な「かたち」に表現されてきた馬や蚕、鳥、龍、猪など原始古 代から現代に至る様々な分野の生き物に関わる資料を通じて、私たちと生き物の「これまで」 と「これから」を見つめ直すことをテーマに開催した。
 - ・関連事業:歴史文化講座を1回開催70人受講
 - ・刊行物: A3 判資料を作成し無料配布した。







発行チラシ (表)

発行チラシ (裏)

展示状況

- ②企画展「ヒミツの縄文土器☆大集合―伊勢崎の縄文時代のすべて―」
 - ・展示期間:10月11日(金)~12月22日(日) 63日間
 - ・来館者:1,907人(講座参加者含まず)
 - ・内 容:初公開となる市所蔵縄文土器や石器等を一堂に展示し、縄文世界へ迫る内容を開催した。
 - ・関連事業:歴史文化講座を3回開催 延べ人245人受講

体験講座「縄文土器をつくろう」を2回開催 延べ30人受講

・刊行物: A4 判 16 頁の展示パンフレットを作成し、1 冊 100 円で頒布した。





発行チラシ(裏)



展示パンフレット





展示状況

③収蔵資料展「ガラスの箱のおひなさま」

・展示期間: 2月7日(金)~3月16日(日)33日間

·来館者:1,148人

・内容: 当館が所蔵する昭和期のガラスケースに入った舞踊人形や浮世人形(ガラスの箱のおひなさま) に焦点を当て、周囲の人々とともに祝い、健やかな成長を願った昭和のひなまつりの紹介を行 った。



発行チラシ (裏)



発行チラシ (表)

展示状況

(3) その他の展示

①埋蔵文化財パネル展「伊勢崎市の埴輪編」

・開催期間:1月11日(土)~2月2日(日) 23 日間

・来館者:196人

・内 容:文化財保護課埋蔵文化財係による事業とし て、伊勢崎市出土の埴輪をテーマにパネル 展示を行った。



展示状況

- ②「もうすぐ帰ってくる!鶏形埴輪を MR で先取り体験しよう!」
- ・開催期日:2月23日(日)午前10時~午後4時
- · 来館者: 140 人
- ・内 容:東海大学情報理工学部柴田隆史研究室の協力により制作した鶏形埴輪の3次元モデルを、

HMD (ヘッドマウントディスプレイ) やタブレット端末を使用して MR (複合現実 Mixed

Reality) の空間で楽しむ、ICT を活用した新たな展示の取り組みを体験する事業を実施した。







発行チラシ

イベント開催状況

2. 講座

- (1) 歴史文化講座
 - ①企画展「歴史いきもの図鑑」に合わせ講座を開催し、70人が受講した。(会場:赤堀公民館)

6月30日 「人と動物の関係史」 70人

講師:群馬県立自然史博物館 主幹(学芸員)姉崎 智子さん

- ②企画展「ヒミツの縄文土器☆大集合―伊勢崎の縄文時代のすべて―」に合わせ全 3 回の連続講座を開催し、のべ 245 人が受講した。(会場:赤堀公民館)
- ・第1回 10月27日(日) 「縄文土器研究からわかること」 82人

講師:(公財) 群馬県埋蔵文化財調査事業団専門調査役 谷藤 保彦さん

・第2回 11月17日(日) 「縄文時代の黒曜石流通」 89人

講師:國學院大學栃木短期大学日本文化学科准教授 大工原 豊さん

・第3回 12月1日(日) 「伊勢崎縄文ワールド」 74人

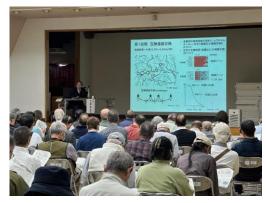
講師: 当館職員



6月30日「人と動物の関係史」



10月27日「縄文土器研究からわかること」



11月17日「縄文時代の黒曜石流通」



12月1日「伊勢崎縄文ワールド」

(2) 体験講座「縄文土器をつくろう」

企画展「ヒミツの縄文土器☆大集合―伊勢崎の縄文時代のすべて―」に合わせ、縄文土器の成形から野焼きまでを体験する全 2 回の連続講座を開催し、のべ 30 人が受講した。

- ・第1回 11月3日(日) 「縄文土器をつくる」 15人
- ・第2回 12月15日(日) 「縄文土器を焼く」 15人

講師:有限会社歴史考房まほら 笠原 仁史さん



11月3日「縄文土器をつくる」



12月15日「縄文土器を焼く」

(3) 古文書講座

伊勢崎市図書館と共催し、資料館所蔵古文書等の市内の史料をテキストとした初心者向け講座。座学での 受講申込者 14 人の他に、講座を録画した動画配信もおこなった。

- ・第1回 1月9日(木) 近世文書概論(くずし字に触れる)
- ・第2回 1月16日(木) 近世文書読解演習 I (廻状を読む)
- ・第3回 1月23日(木) 近世文書読解演習II(新田郡西今井村、絵図・人数・年貢)
- ・第4回 1月30日(木) 近世文書読解演習Ⅲ(新田郡西今井村、御定免願い)
- ・第5回 2月6日(木) 近世文書読解演習IV(新田郡西今井村、相論・訴訟)
- ・第6回 2月20日(木) 近世文書読解演習V(新田郡西今井村、人の移動)
- ・第7回 2月27日(木) 近世文書読解演習VI(「文久紀聞」十二を読む①)
- ・第8回 3月6日(木) 近世文書読解演習VII(「文久紀聞」十二を読む②)

会場:伊勢崎市図書館 講師:伊勢崎市史編さん専門委員 巻島 隆さん

延べ受講者:112人(座学) 256人(動画)



講座の様子



講師の巻島隆さん

3. 体験学習

(1) 資料館をめぐろう 土器ドキクイズラリー

赤堀歴史民俗資料館や展示されている資料への理解を深め、地域の歴史に触れる機会を提供することを目的に、展示資料をモチーフにしたキャラクター(土器ドキモンスター)を活用したクイズに回答しながら館内を巡回するクイズラリーを開催した。

·期間:7月20日(土)~9月1日(日)

·場所:1 · 2 階常設展示室

・対象:小学生以下(未就学児は保護者同伴)

・景品: 土器などのキャラクターシール

・参加者:560人



景品のオリジナルシール



実施状況

(2) 機織体験-コースターをつくろう-

明治期から昭和期にかけて銘仙の生産をけん引してきた伊勢崎市の織物の歴史に対する理解を深めることを目的に、織りの会の協力により、夏休み中の小学生及びその家族を対象とした機織体験を実施した。

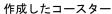
・期日:7月28日、8月4日、8月11日、8月19日(いずれも日曜日)

·場所:2階研修室

· 対象:小学校3年生以上

·参加者:96人(小学生46人·中学生以上50人)







体験の様子

(3) 昔の道具を回してみよう

昔の暮らしや文化に対する具体的な理解を深めることを目的に、赤堀歴史民俗資料館ボランティアの会の協力により、資料館に収蔵されている石臼や黒電話など実物の資料に触れる体験する機会を提供した。

・期日:7月28日、8月4日、8月11日、8月19日(いずれも日曜日)

·場所:2階研修室

・対象:小学生以上(未就学児は保護者同伴)

・参加者:140人



石臼体験



黒電話体験

4. 団体見学

(1) 学校等の団体見学 のべ8校2園 696人

資料館ボランティアとともに、小学校団体見学に対応した。昔の暮らし学習で来館する小学校3年生には、2階常設展示解説の他、学習体験として当館で所蔵する石臼、糸車、黒電話を回す体験を行った。また、「小学校学習体験プラン」として、上記内容のチラシを作成し小学校へ配布した。

・4月17日(水) 大間々東小学校

・6月7日(金) 茂呂小学校3年生4クラス

・ 6月21日(金) 赤堀小学校6年生3クラス※

・ 9月27日(金) 北第二小学校3年生2クラス

・10月10日(木) 赤堀東小学校3年生2クラス

・10月24日(木) 南小学校3年生2クラス

・10月30日(水) 赤堀南小学校3年生3クラス

・2月27日(木) 大光寺保育園

・2月21日(金) 赤堀小学校3年生3クラス

· 3 月 11 日 (火) 赤堀幼稚園

※文化財保護課のこどもスタディツアーを活用

22 人 常設展示見学

147人 昔の暮らし学習

107人 歴史学習

54人 昔の暮らし学習

58人 昔の暮らし学習

45人 昔の暮らし学習

109人 昔の暮らし学習

29人 「ガラスの箱のおひなさま」 見学

76人 昔の暮らし学習

49人 「ガラスの箱のおひなさま」見学







小学校団体見学の様子

- (2) 学校以外の団体見学 17 団体 246 人
 - ・4月1団体16人 ・6月1団体16人 ・7月1団体9人 ・8月8団体129人
 - ·10月1団体29人 ·11月2団体20人 ·1月1団体5人 ·3月2団体22人

5. 教育機関との連携

(1) 埴輪づくり体験

赤堀小学校 6 年生が、資料館での歴史学習をきっかけに地元の埴輪について理解を深めたいとの希望があり、テラコッタ粘土を用いて埴輪づくりを体験する授業を 9 月 11 日・12 日にかけて実施した。

延べ 109 名の児童が埴輪づくりを体験し、製作した埴輪の写真を古墳に見立てたオブジェに貼り付けたものを赤堀文化祭で展示されたほか、埴輪を校庭に植栽された小菊の周辺に並べたり、お気に入りの埴輪を全児童が参加する投票で決める「HANI-1グランプリ」を開催するなど、学校全体で埴輪についての理解を深める取り組みにつながった。



埴輪づくり体験の様子

焼成前の埴輪



赤堀文化祭の展示の様子

校庭に並べられた埴輪

(2) 職場体験学習

市内中学生の職場体験「チャレンジウィーク」の受け入れを行った。

12月4日(水) 第一中学校 2人

6. 資料

(1) 資料の特別観覧

・5月16日(木) 気楽流伝書等 個人

・8月2日(金) 中島徳蔵関係資料 東洋大学

・10月17日(木) 本関町古墳群遺物 個人

・10月29日(火) 市指定重要文化財境町五人組帳 個人

・12月25日(水) 一伝流居合目録他 個人

・1月29日(水) 土偶(曲沢遺跡・三和工業団地遺跡・洞山遺跡・北米岡遺跡)個人

・3月22日(土) 綿繰り機 個人

(2) 資料の借用

常設展示「伊勢崎藩を救え!天明3年浅間山噴火」に伴う資料の借用

・伊勢崎市図書館 浅間焼覚 (浅間焼沙降并利根川変水) 1点、浅間震旦記1点

上毛伊勢崎領熟蔵小学内篇版木 2点(市指定重要文化財)

伊勢崎藩校学習堂蔵印小学内篇・外篇2点(市指定重要文化財)

関当義肖像掛軸1点、関重嶷肖像掛軸1点

・個人 「享和以来見聞記」附録雑集(市指定重要文化財)1点

「北国見聞記」巻之九(市指定重要文化財)1点

・個人 小前御書上帳(浅間焼田畑泥押被害書上) №273、280 2点、泥入絵図 1点

(3) 資料の貸出

①資料の貸出

・4月1日(月)~3月31日(月) 応接テーブル他6点 文化観光課

・4月1日(月)~3月31日(月) 間野谷区有文書3箱、赤堀村行政文書5箱 伊勢崎市図書館

· 5月30日(木)~2月27日(木) 赤堀茶臼山古墳出土鶏形埴輪1点、赤堀村104号墳出土人物

埴輪 4 点 文化庁

・6月2日(日) 赤堀茶臼山古墳出土鶏形埴輪写真1点 株式会社共同通信社

・8月9日(金)~8月16日(金) 焼夷弾1点、手さげ金庫1点、焼夷弾レプリカ1点

木銃1点 佐波伊勢崎戦争と平和展実行委員会

・7月13日(土) 境街糸市繁昌之図写真1点 群馬県立歴史博物館

・7月17日(水) 常設展「昭和9年、昭和40年清くん」展示状況写真1点

嬬恋郷土資料館

・7月26日(金) 赤堀茶臼山古墳出土鶏形埴輪写真1点 株式会社かみゆ

・8月16日(金)~12月23日(月) 本関町古墳群6号古墳、上植木廃寺・瓦窯、三軒屋遺跡出土遺

物 50 点(文化財保護課貸出含む) 高崎市観音塚考古資料館

・8月20日(火) 神社コロッケ屋台写真1点 テレビ東京

・8月28日(水) 諸友盍簪図写真1点 NPO法人境いきいきアイ

・9月18日(金)~令和7年6月下旬 釜ノ口遺跡出土家形埴輪1点 東京国立博物館他

・10月4日(金) 赤堀茶臼山古墳出土鶏形埴輪写真1点 株式会社 ABC アーク

・10月25日(金)釜ノ口遺跡出土家形埴輪写真1点

群馬県地域創生部文化振興課

・10月25日(金)~12月13日(金)かなこぎ1点、足踏み脱穀機1点 倭文神社

・11 月 6 日(水)~3 月 12 日(水) 伊勢崎・東流通団地遺跡出土品 5 点、原之城遺跡出土品 6 点

社北遺跡出土品1点(文化財保護課貸出含む)

かみつけの里博物館

· 1 月 21 日 (火) ~3 月 25 日 (火) 五目牛新田遺跡出土資料 26 点、五目牛新田遺跡 18·19 号住

居跡写真1点 岩宿博物館











特別展「はにわ」貸出資料

(釜ノ口遺跡出土家形埴輪1点)

「発掘された日本列島 2024」貸出資料 (赤堀茶臼山古墳出土鶏形埴輪 1点・石山南古墳群出土人物埴輪 4点)

②昔の暮らしキット

小学校3年生で学ぶ昔の暮らし学習に対応するため、当館所蔵資料を「昔の暮らしキット」として小学 校に貸し出しを行った。

- 北第二小学校3年生 キット1・2・3 · 9月27日(金)~10月4日(金)
 - 利用者数のべ 98 人
- · 2月4日(火)~2月12日(水) 三郷小学校3年生 キット1・2・3・黒電話・薬研 利用者数のべ 116 人





作成したチラシ

貸し出しキット例(アイロン関係)

(4) 資料の寄贈

①民俗資料

御殿飾り一式、浮世人形 6 点、土雛一式、高砂人形 1 点(個人)/壁掛黒電話 1 点(個人)/戦前期五月 人形 76 点(個人)/伊勢崎銘仙型紙彫刻資料 71 点、柱時計 1 点、御殿飾り一式(個人)/ぐんまちゃん ぬいぐるみ1点(個人)/水枕3点、火消壺1点、一斗枡1点、擦り切り棒1点、算盤1点、電気鉛筆 削り1点、棒秤1点(個人)/塵取り1点、ジョウロ1点、コップ1点、置時計1点、壁掛け鏡1点、 スチームアイロン2点、オーブントースター1点、銘仙緯総絣着物・羽織一式、絵絣美人画1点(個人) 徳利2点、石板1点、ガラス製コップ(森永コーラス)1点、ガラス製コップ(名糖牛乳)2点、斗棒 1点(個人)/護国神霊龕(鉄製盾)1点、勲章類9点(個人)/統制陶器製羽釜1点、統制陶器湯たん ぽ1点、湯たんぽ1点、柱時計1点、陶製戦車貯金箱1点、陶製煙管5点、磁器皿2点、統制食器9 点、軍用食器 2 点、戦争絵柄食器 4 点、四式統制手榴弾・陶製手榴弾 2 点、壱銭陶貨 1 点、陶製錘 1 点、防衛食容器 2 点、陶製おろし器 1 点、除隊記念盃 22 点、支那事変記念徳利・盃 2 点、満州派遣記 念盃 3 点、征露記念盃 1 点、戦時記念皿 4 点(個人)/ E46 集束焼夷弾頭部 1 点、M69 焼夷弾 2 点(団 体)

②古文書等

伊勢崎風土記上中下冊(写本)3点、上野国志6点(個人)/出産見舞覚1点、節句覚帳簿1点(個人)教科書・典籍類98点(個人)/公的金銭関係等古文書107点(個人)/絵画(伊勢崎空襲にて伊勢崎女子高校焼失)1点、集合写真5点、アルバム2点(個人)/文書一式(個人)/長槍(穂鞘2点)一式(個人)/昭和8年愛国会満州上海事変盡忠録1点、葬儀記帳簿1点、葬儀弔辞1点、写真類21点、賞状4点、従軍アルバム3点、刊行物3点(個人)/黒塗教科書初等科国語四1点、黒塗教科書初等科算数四1点、初等科修身一1点、尋常小学算術第六学年児童用下1点、中等新地理概説1点、校訂中等国語読本巻五1点、昭和中学修身巻四1点、社会科ノート1点、九三式重爆撃機絵葉書3点(個人)/写真12点、昭和40年代小学校副読本2点(個人)/下原地区焼夷弾被害状況図1点、「戦災の思い出」1点(団体)

③考古資料

ナイフ形石器 1 点、石鏃 2 点、石槍 1 点、玦状耳飾 1 点、スタンプ形石器 1 点、墨書土器 1 点(個人)/円筒埴輪基部 1 点(個人)/円筒埴輪基部 1 点、埴輪基部 1 点、馬形埴輪脚部 1 点(個人)

(5) 資料の燻蒸

9月20日(金)から9月23日(月)を臨時休館し、新規寄贈資料の燻蒸を実施した。

7. 広報 · 啓発

(1) 情報紙

当館の展示情報を毎月1回「赤堀歴史民俗資料館情報紙」として発行。令和6年度は、第206号~第217号を発行した。





情報紙 207 号

情報紙 209 号

情報紙 212 号

(2) ホームページ等

①市ホームページ

利用案内や企画展、講座情報を掲載した他、 「資料館の出来事」として活動状況の発信を 19 回更新した。



(2)SNS

伊勢崎情報メールへの投稿と連動する X (旧 Twitter) や Facebook により企画展や講座等の情報発信を行ったほか、今年度から運用を開始した資料館公式インスタグラムにおいても、イベントや資料館の活動状況等の情報発信を行った(投稿数 46 件・フォロワー154 件)。

また、企画展等の情報をより効果的に発信することを目的に動画コンテンツを作成し、市ホームページの各種イベント情報ページや伊勢崎市公式 YouTube チャンネル「動画で見るいせさき」において公開した(作成動画 3 本)。



資料館公式インスタグラム

YouTube 動画公開

企画展のご案内

③外部サイト

企画展等の情報を発信するため、従前から利用している群馬県博物館連絡協議会やぐんま県民カレッジのほか、日本最大級のミュージアム情報サイト「アイエムーInternet Museumー」を新たな情報発信源としての活用を開始した。

(3) 広報いせさき

企画展や夏休み小学生向け事業の事業周知を広報いせさきにおいて行い、令和 6 年度においては 5 回資料館に関する情報を掲載した。



6月号広報



10 月号広報

(4) 新聞紙面掲載

- ・企画展「歴史いきもの図鑑」 朝日新聞(群馬版)7月18日掲載、上毛新聞7月24日掲載
- ・夏休み子ども向けイベント(機織体験-コースターをつくろう-) 上毛新聞 7 月 29 日掲載
- ・企画展「ヒミツの縄文土器☆大集合―伊勢崎の縄文時代のすべて―」 上毛新聞 11 月 29 日掲載
- ・もうすぐ帰ってくる!鶏形埴輪を MR で先取り体験しよう! 上毛新聞 2 月 20 日掲載
- ・収蔵資料展「ガラスの箱のおひなさま」 上毛新聞(三山春秋)3月1日掲載、上毛新聞3月4日掲載

(5) 放映·放送

- ・企画展「歴史いきもの図鑑」
 - NHK 前橋放送局「ほっとぐんま 630」7月 11 日放送
- ・企画展「ヒミツの縄文土器☆大集合―伊勢崎の縄文時代のすべて―」 NHK 前橋放送局「ほっとぐんま 630」10 月 25 日放送
- ・収蔵資料展「ガラスの箱のおひなさま」 NHK 前橋放送局「ほっとぐんま 630 | 2 月 18 日放送
- ・ その他

テレビ東京「ありえへん∞世界 | 8月20日放送(神社コロッケ屋台を紹介)

8. 調查 • 研究

令和4年度企画展「赤堀茶臼山古墳―東国屈指のハニワたち―」で公開展示した赤堀茶臼山古墳出土鶏 形埴輪と釜ノ口遺跡出土鶏形埴輪翼部片が接合することについて、その成果をまとめ、『伊勢崎市赤堀歴 史民俗資料館紀要』創刊号として刊行した。

9. ボランティアの会

令和4年度より、「伊勢崎市赤堀歴史民俗資料館ボランティアの会」を発足した。令和6年度は14名が登録し、小学校団体見学6校にのべ157人、夏休み期間の昔の道具を回してみようにのべ22人のボランティアが活動した。

10. 組織・運営協議会

(1) 運営組織

伊勢崎市教育委員会 ——文化財保護課 ——文化財保護係
— 埋蔵文化財係
— 世界遺産係
— 赤堀歴史民俗資料館
 館長 (兼文化財保護課長) 1 名
 主幹 1 名 主査 1 名 会計年度任用職員 3 名

(2) 運営協議会

伊勢崎市赤堀歴史民俗資料館運営協議会は、伊勢崎市赤堀歴史民俗資料館条例第 11 条及び伊勢崎市赤堀歴史民俗資料館運営協議会規則により設置されている。委員は8名以内、学校教育関係者1人、社会教育関係者1人、学識経験者6人に委嘱され、任期は2年となっている。

令和6年度委員(任期令和5年度~令和6年度)

選出区分	氏 名	委員役職	備考
	村田 喜久夫	会 長	元伊勢崎市職員
	矢島 祐介	副会長	伊勢崎市教育委員
学	萩原 勝久	委 員	伊勢崎市郷土文化研究会連絡協議会会長
学識経験者	塩﨑 猛雄	委 員	元高等学校校長
	前澤 和之	委 員	伊勢崎市文化財調査委員長
	三澤 明子	委 員	織りの会会長
学校教育関係	川端 良信	委 員	伊勢崎市立あずま北小学校長
社会教育関係	桒原 光子	委 員	伊勢崎市生涯学習推進員連絡協議会会長

・第1回 7月17日(水) 内容:新任委員委嘱状交付式、令和6年度事業計画案について

基本計画について

・第2回 12月18日(水) 内容:基本計画について

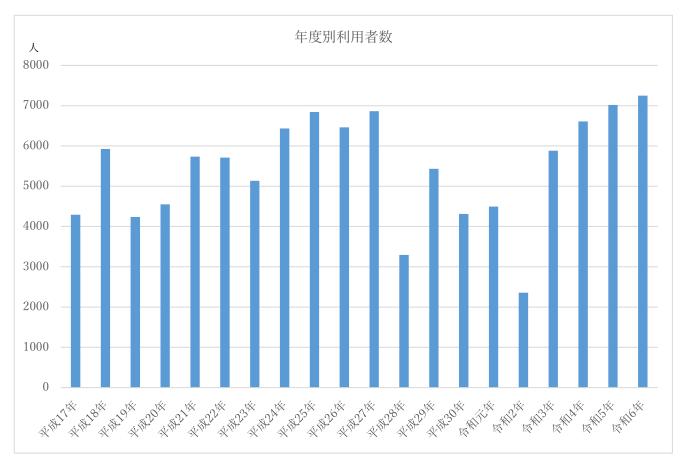
企画展「ヒミツの縄文土器☆大集合」について

・第3回 3月19日(水) 内容:令和6年度事業報告について

収蔵資料展「ガラスの箱のおひなさま」について

11. 入館・利用者状況

分類	細別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10 月	11 月	12 月	1月	2月	3 月	計
	市内	62	85	163	306	321	57	265	407	205	76	361	241	2, 549
óД	市外	60	83	229	213	205	90	268	431	300	99	346	249	2, 573
一般	不 明	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	122	168	392	519	526	147	533	838	505	175	707	490	5, 122
団体		38	0	290	9	129	54	241	20	0	5	120	71	977
講座等		0	0	70	0	12	109	82	104	89	166	119	46	834
資料閲覧等		0	1	0	0	4	0	2	0	2	1	0	1	11
資料借用に伴う対象者		0	0	18	7	15	11	125	0	0	0	127	0	303
計		160	169	770	535	686	321	983	962	596	365	1,092	608	7, 247
開館日数		25	27	26	26	27	21	27	26	23	23	24	26	301



市町村合併の平成 17 年度以降の状況

12. 施設管理等

(1) 自衛消防訓練

2月5日(水)に、職員全員が参加し2階常設展示室復元民家より出火した想定で、火災の発見、通報・連絡、初期消火、避難誘導の訓練を実施した。併せて水消火器を使用した訓練も行った。



水消火器による消火訓練の様子

(2) 施設修繕

雨樋の修繕、資料館2階非常用ベル交換、多目的トイレ引戸の修繕を行った。

13. 収入

(1) 書籍冊子等

文化財保護課で刊行している発掘調査報告書や文化財ハンドブックの他、当館の企画展パンフレット、 まが玉キットを販売した。また、今年度は資料館の収蔵資料をモチーフにしたキャラクターである「土器 ドキモンスター」をデザインしたクリアファイルを作成し、新たに販売を開始した。

- ・発掘調査報告書各種 12 冊 (史跡女堀8冊・三軒屋遺跡 I1冊・阿弥陀古墳3冊)
- ・文化財ハンドブック 17冊
- ・田島弥平物語 2冊
- ・令和5年度企画展パンフレット 97冊
- ・令和 6 年度企画展パンフレット 475 冊

・まが玉キット 159 個

・土器ドキモンスタークリアファイル 89 枚

収入額 140,250 円 (販売数には県博協スタンプラリーによる交換分も含む)



土器ドキモンスタークリアファイル (200円)



まが玉キット (250円)

(2) 群馬県博物館連絡協議会加盟園スタンプラリー

加盟する群馬県博物館連絡協議会加盟園スタンプラリーの景品として、まが玉キット(単価 250 円)及び土器ドキモンスタークリアファイル(単価 200 円)を用意し、42 件の交換(勾玉 23 件・クリアファイル 19 件)があり、9,550 円の収入となった。

令和6年度伊勢崎市赤堀歴史民俗資料館年報

令和7年7月1日発行 〒379-2204 群馬県伊勢崎市西久保町二丁目98番地 電話 0270-63-0030